

事業実績書

事業名	売上アップ祭り2025	
場所	プラサヴェルデ 多目的ホール1	
期間	令和7年6月1日～12月15日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。</p> <p>イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>【事業内容】 地域の中小企業の売上アップや経営改善に資する情報の提供、およびブース出展者や来場者同士の交流の機会を通じて、経営課題の解決ならびに地域経済の活性化を図ることを目的としたイベントを開催。本年度は11月18日にプラサヴェルデにて実施した。</p> <p>【スケジュール】 令和7年3月31日：キックオフ会議（イワサキ経営）、会場予約 令和7年4月～：マチカツ申請書類作成 令和7年4月16日：マチカツについて沼津市役所地域自治課と打ち合わせ（沼津市役所） 令和7年5月25日：マチカツ審査会（沼津市民文化センター） 令和7年6月～：ブース出展者、講師、司会者に依頼、沼津商工会議所に後援依頼 令和7年7月8日：実行委員会打ち合わせ（オンライン） 令和7年7月～：チラシ、ホームページ作成 令和7年7月28日：実行委員会打ち合わせ（オンライン） 令和7年9月：来場者募集開始、広報ぬまづ原稿作成 令和7年9月8日：実行委員会打ち合わせ（オンライン） 令和7年9月29日：実行委員会打ち合わせ（オンライン） 令和7年10月：会場との打ち合わせ、当日の会場図面作成、提出 令和7年10月17日：実行委員会打ち合わせ（オンライン） 令和7年11月：ブース出展者への説明（メール）、物品の準備 令和7年11月5日：司会者打ち合わせ（アーティスティックス） 令和7年11月18日：売上アップ祭り2025開催（プラサヴェルデ多目的ホール1） 令和7年11月19日：来場者・ブース出展者へのフォローアップ、講演者への請求依頼 令和7年12月2日～12月15日：マチカツ報告書作成、会計処理</p> <p>【役割】 ・長岡：全体統括、支払い ・土屋、加藤、駿藤：チラシ・ホームページ・広報原稿制作、集客取りまとめ ・水谷・前原：会場運営設計、ブース取りまとめ、SNS運営 ・福原：マチカツ申請・報告書作成、講師取りまとめ ・全員：会議体の参加、当日の自主防災組織運営、イベント当日の設営・撤収</p>
	事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>1. 来場者数 (目標) 150名・100社 (実績) ブース出展者含め150名、104社（うち一般来場者97名、84社）</p> <p>2. 創業枠ブース (目標) 5ブース (実績) 3ブース</p>
自己評価	※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。	

	<p>●来場者数 マチカツに採択いただいたことで「広報ぬまづ」への掲載や市主催の各種広報媒体を通じて周知を図ることができた。目標としていた来場者数を概ね達成でき、マチカツの効果があった。</p> <p>●創業枠ブース 創業トライアル枠として3団体が出展。当初、高校生の出展も計画していたが、開催日が平日昼間であったこと、および先方の別イベントとの日程重複等の理由により出展が叶わず、目標としていたブース数に未達となった。 来年度は、イベント日程の重複で叶わなかった沼津商業高校や誠恵高校などの出展を実現するため、事業日程の決定と、学校側との調整を早期に進めたい。</p>
今後の活動予定	<p>※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>来年度においても、本事業を継続的に開催する予定。 来年度も引き続き補助金の活用を念頭に置き、実行委員会にもさらに多様な人材を巻き込みながら、地域の中小企業に対し、売上アップや持続可能な事業発展に資する情報提供および交流の機会を継続的に創出する。 また、地域経済の発展に繋げるため、スモールビジネスやスタートアップを対象とした創業トライアル枠を継続設置する。来場者と出展者間の交流機会を促進し、新たなビジネス接点の創出を図る。 今年度マチカツに採択されたことで、沼津市との強固な連携体制を構築することができた。今後は商工振興課とも連携し、地域の中小企業に資する情報発信を恒常的に継続する。 将来的には、実行委員会による自己財源確保モデルへの移行を実現し、自立的な事業継続を目指す。</p>